

第34回 地域の声委員会の概要について

平成27年2月24日に開催した地域の声委員会では、平成26年度第3四半期に皆さまからいただいた声について、しっかりと分析するとともに今後の広報活動等に反映できるよう検討しました。

皆さまからいただいた声を真摯に受け止め、発電所の安全対策を着実に進めるとともに、迅速かつ正確な情報公開について努めてまいります。



地域とともに

東京電力

柏崎刈羽原子力発電所

地域の皆さまから、386件の“声”をいただきました

(平成26年度第3四半期)

発電所見学会でいただいた声、当社社員による訪問活動でいただいた声、発電所に直接電話をいただいた声、広報誌「ニュースアトム」などの添付ハガキによる声など、多くのご意見・ご要望をいただきました。

【いただいた主な声】

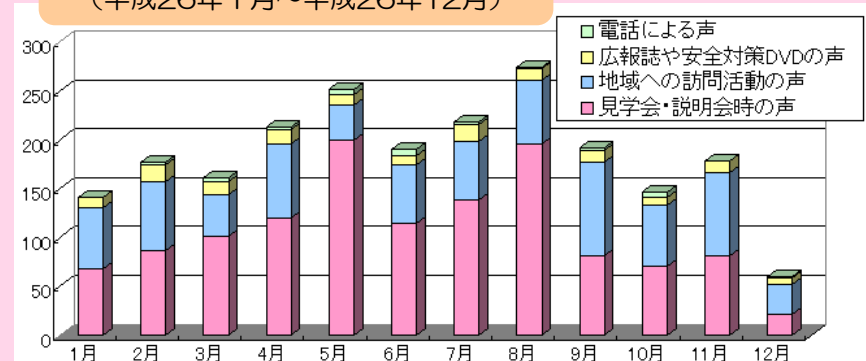
- ・見学会により発電所で取り組んでいる安全対策を理解できた。多くの地域の方々に対策を見てもらってほしい。
- ・設備面の安全対策は確認できたが、最後は人である。人に対する問題が不安。しっかり訓練に取り組んでほしい。
- ・もっと地域に出ているような意見を聞いてほしい。
- ・柏崎刈羽原子力発電所の安全対策はわかったが、何よりも福島事故の収束を急いでほしい。
- ・使用済核燃料の処分について、子孫に与える影響に不安を感じる。
- ・福島第一の事故が収束しないうちは何をやっても絵空事。

【今後の活動方針】

いただいた声をもとに、引き続き、以下の点に取り組んでまいります。

- 真摯な「広聴」を実施してまいります。
- 丁寧な訪問活動を実施してまいります。
- サービスホールでの展示館のご案内などを開催してまいります。
- 地域の皆さまからのご意見やご質問にお答えすることで、ご不安の解消に取り組んでまいります。
- 皆さまからいただいた声は、発電所と本店で共有し、広報活動等に活かしてまいります。

いただいた声の件数
(平成26年1月～平成26年12月)



皆さまからいただいた声を今後の広報活動等に役立ててまいります。